

広報館林

2016
10
1日号

まちの情報誌 City Of Tatebayashi Public Relations

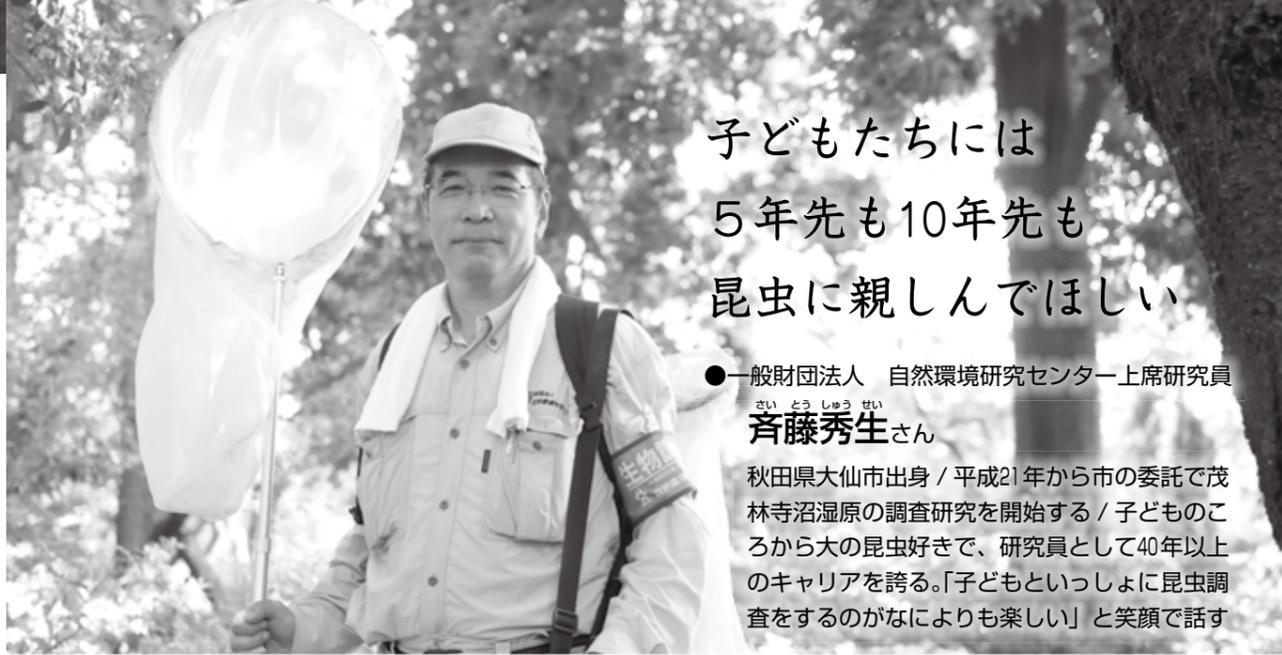
Vol.1173



《特集》茂林寺沼湿原・・・P2

平成29年度入園児募集・・・・・・・・P6

土産品の販路開拓を支援します・・・・P11



子どもたちには 5年先も10年先も 昆虫に親しんでほしい

●一般財団法人 自然環境研究センター上席研究員
齋藤秀生さん

秋田県大仙市出身 / 平成21年から市の委託で茂林寺沼湿原の調査研究を開始する / 子どものころから大の昆虫好きで、研究員として40年以上のキャリアを誇る。「子どもといっしょに昆虫調査をするのがなによりも楽しい」と笑顔で話す

を進みます。茂林寺沼湿原の周辺では今までに約900種もの昆虫が確認されているから、子どもたちは驚きと発見の連続。「先生、これはなんて種類の虫ですか」、「また発見したよ」。

子どもたちの興奮気味な問いかけに対して、にこやかに解説をしてくれるのは、茂林寺沼湿原の調査をしている自然環境研究センターの齋藤秀生さんです。「これだけの広さの湿地が、豊かな自然環境を保って存在していることはとても珍しいです。生物の息吹を身近に感じられるところが、茂林寺沼湿原の魅力ですね」と、齋藤さんは昆虫を夢中で探し回る子どもを、目を細めて優しく見守ります。

これまで海外の他、小笠原諸島や北海道などで調査してきたという齋藤さん。茂林寺沼湿原の自然環境は、それらにも決して引けを取らないと話していました。今回初参加した内藤さん親子は「いつもは散歩するだけの茂林寺沼湿原ですが、腰をかかめて昆虫を探すと、ふだんとは全く違った世界が見えました。たくさん発見があって、とても楽しかったです」と笑顔を見せます。

調 査をしている最中、齋藤さんは茂林寺沼湿原にもともと生息していなかった生物を、最近多く見かけるようになったと不安を漏らしていました。「西日本を中心に生息しているヌマガエルが、茂林寺沼湿原で確認されたのが平成22年頃。それから爆発的に数を増やしています。ヌマガエル（外来種）の侵入は、もともと茂林寺沼湿原に生息しているアマガエルやダルマガエル（在来種）に重大な影響を及ぼします。餌や住みかを奪ってしまいますからね」。

茂林寺沼湿原をひらひらと舞う黄褐色のチョウ。取材中に見かけていたチョウが、実は外来種（写真左下）だったと後になって知りました。外来生物による生態系への影響は、私たちが知らないうちに、どんどん進行しているのです。

①前日に仕掛けたわなにカブトムシなど、多くの昆虫がかかっていた②参加者からジャングルの中みたいと声上がるほど、背丈の高い葎に覆われた木道③ツマグロヒョウモン。本来西日本にしか生息していないチョウだが、温暖化の影響で北上し、茂林寺沼湿原にも姿を現すように



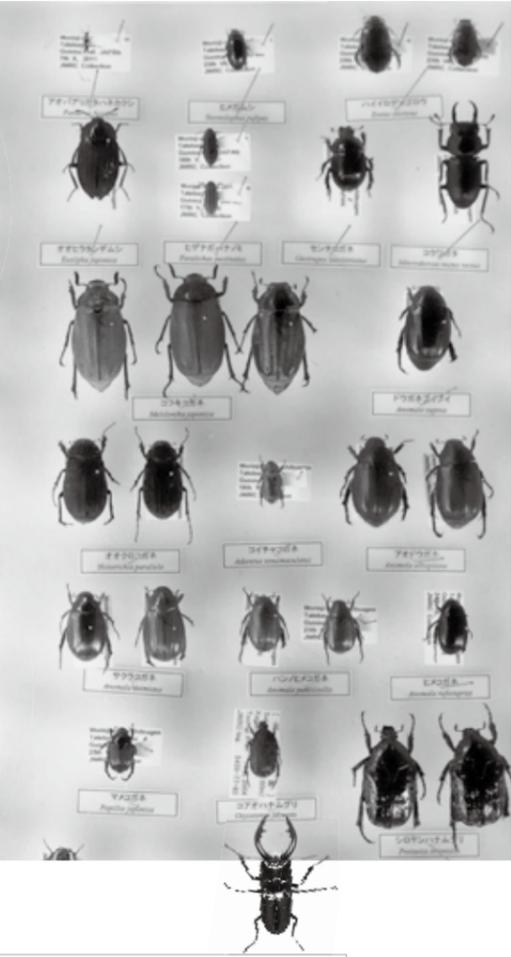
今 回の舞台は館林の南に位置し、約6万㎡の広さを誇る茂林寺沼湿原。北海道を除く、東日本ではたいへん珍しい、低地に存在する湿原であり、希少な動植物が生息する自然の宝庫です。

夏の厳しい暑さに見舞われた7月18日。茂林寺にたくさん子どもたちが集合していました。「今日一日、みんなには調査員になってももらいます。だから、茂林寺沼湿原とその周辺にどんな種類の昆虫がいるか、よく観察してくださいね」「はい」。毎年定期的開催されている茂林寺沼湿原自然学習会昆虫調査隊が、子どもたちの元気な返事を合図にスタートしました。

夏の子どもは元気いっぱい。軽やかな足取りで、茂林寺沼湿原を南北に走る中央園路と、北から西へ伸びる木道

現 景

現在の風景を未来へ



自然の楽園 茂林寺沼湿原

◆茂林寺沼湿原

茂林寺の北側にあり、沼の周りに湿原が広がっている。広さはおおよそ6万㎡。昭和35年（1960）に群馬県の天然記念物に指定されている。そのため、湿原内では昆虫や植物を採取することは禁じられている。地域のかたの散歩コースとして人気。





●外来種であるキシヨウブがカキツバタの生息を脅かしている。根を掘り起こして駆除するのは一苦勞



外来種による生態系の破壊はもう待ったなしの状況です

群馬県自然環境調査研究会調査員 青木雅夫さん（松沼町）

外

来種の脅威は生物の世界だけにとどまらず、植物の世界にも暗い影を落とします。

昔の茂林寺沼湿原には6月になると辺り一面、紫色のカキツバタが咲いていたそうです。しかし、昨今カキツバタの姿は減少し、その代わりに外来種のキシヨウブ（写真右）の姿が目につくようになりました。キシヨウブは、カキツバタと同じ生育環境を好むだけでなく、寒さに強く、冬でも枯れないのが特徴です。葉丈も高く、根は太く丈夫なため、カキツバタの生育

場所を奪ってしまっているのです。

茂林寺沼湿原の保護保全活動をしている青木雅夫さんはキシヨウブによる生態系の破壊について「もう待ったなしの状況」と強く言い切ります。「10年以上前にぼつりぼつりとキシヨウブが生え始め、最近になって一気に増えた印象があります。手をこまねいていたら取り返しがつかなくなりま

した「キシヨウブバスターズ」が開催されました。湿原の中で、地下深くまで入り込んだキシヨウブの根を、くわやスコップで掘り起こす作業は、見ているだけでも重労働さが伝わります。青木さんが「見てこのキシヨウブの根っこ。太くて丈夫そうでしょ」と見せてくれました。確かに、花の根とはとうてい思えないくらい太い、ゴボウと同じくらい太さの根っこが生えていました。この作業を茂林寺沼湿原全体で繰り返し行なわなければならないとは。外来植物によって生態系に変化が生じると、それを戻すのがいかに大変なのかを肌で感じる事ができました。青木さんは最後に「子どもたちに緑豊かな茂林寺沼湿原に対して興味と関心を持って欲しいです。そのためにも、生態系の保護は待ったなしの問題なんです」と話してくれました。

ありのままの茂林寺沼湿原を

次の世代へ引き継ぐために

茂

林寺沼湿原を守る活動として、茂林寺沼湿原の清掃ボランティアが行われています。会

社員の鈴木一郎さんは、年に2・3回程ボランティアに参加して

ます。参加したきつかけは会社で募集があったこと。かねてから地域に貢献できることをしたいと思っていたそうです。「清掃活動をしていると、通りがかった人が苦勞つて声をかけてくれるんです。それがとてもうれしい。ボランティアに参加するようになって初めて、茂林寺沼湿原の美しさや、外来種の問題を知ることができました。自然の宝庫である茂林寺沼湿原を、今の世代が守り育み、次の世代に受け渡していかなければならないと感じます」と語ります。

茂林寺商店街内で土産物店「福陶庵」を営む工藤さんご夫婦と、商店街で生まれ育った蓮見とく江さんは茂林寺沼湿原の変化について「面積がどんどん小さくなっていて、昔よく見た花や生物の姿が



◆茂林寺商店街に住む工藤さんご夫婦(右)と蓮見さん(左)

少なくなりました」と口をそろえます。昔は子どもたちのかっこうの遊び場で、昆虫や魚を取ったり、湿原内で鬼ごっこをして走り回ったりしたことを懐かしそうに振り返っていました。

今

回の取材で、私は何度も茂林寺沼湿原に入り、何度も

虫に刺されました。背丈の高い葎がうっそうと茂る湿原内に入るのはなかなか勇気がいるものです。しかし、ひとたび湿原に身を置くと、目に飛び込むのは力強く自生した緑色の葎が、波のように揺れ

る光景。聞こえるのは風の音、虫の鳴き声。生命の息づかいを五感で感じられる美しい場所があったんだと感動を覚えました。凶鑑や教科書に載っているものだけが全てじゃない。ありのままの自然を体験して生命の多様性を感じるこ

とがたいせつなんだと、子どもたちが夢中になって虫を追いかけると姿から教えられました。茂林寺沼湿原の風景を後世に残していくのは容易なことではありません。外来種の問題や湿原の乾燥化など、課題は山積みです。しかし、まずは茂林寺沼湿原の今の姿を記憶にとどめておかなければ、湿原内の変化に気が付くこともできません。茂林寺沼湿原の現風景を心に刻むために、一度足を運んでみませんか。

茂林寺沼湿原清掃活動



とき・ところ 10月23日(日) 午前8時30分・茂林寺境内集合 午前10時解散(予定) ※少雨決行、雨天中止 持参する物 草刈り鎌、軍手 申込み 当日会場へ 問合せ 古川正道さん(茂林寺沼の自然を守る会 Tel.72-1514)、又は市文化振興課文化財係(文化会館内 Tel.74-4111)へ

茂林寺沼湿原で 生命の息づかいを 五感で感じる。

写真：8月21日に向井千秋記念子ども科学館が開催した親子いきもの探検隊

平成29年度 入園児募集

来年4月から幼稚園や保育園、認定こども園へ通う新入園児を募集します。各園の利用には、利用施設に応じた支給認定（1〜3号認定）や保育の必要性の認定が必要となります。所定の入園手続きによりお申し込みください。



【支給認定区分】

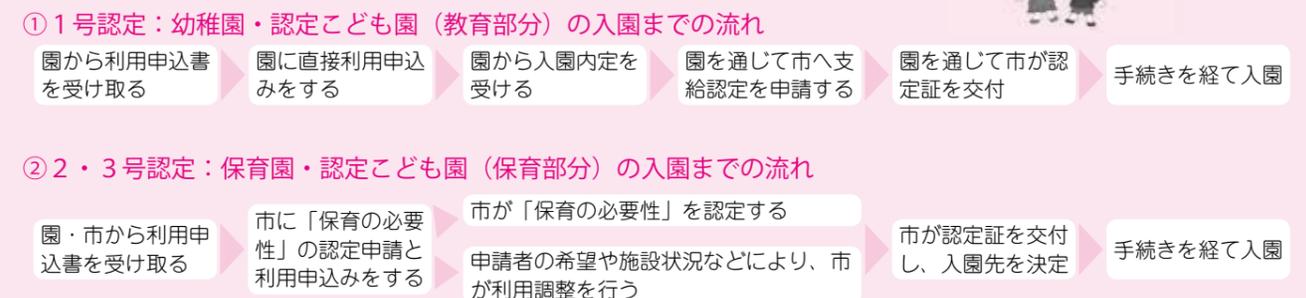
	保育必要なし (家庭保育可能な子ども)	保育必要あり (保護者の就労などで保育を必要とする子ども)
3歳～就学前	1号認定	2号認定
0～2歳	-	3号認定
利用できる施設	幼稚園、認定こども園	保育園、認定こども園、地域型保育事業

「保育の必要性の認定」
 保育園や認定こども園（保育部分）などに子どもを入園させる場合は、保護者が次の「保育を必要とする事由」のいずれかに該当し、家庭での保育が困難であるなどの認定が必要です。

保育を必要とする事由

- ①就労②妊娠・出産③保護者の疾病・障がい④同居又は長期入院している親族の介護・看護⑤災害復旧⑥求職活動⑦就学⑧虐待やDVの恐れがある⑨育児休業取得中に既に保育園などを利用している子どもの継続利用が必要であると認められることなど

幼稚園・保育園・認定こども園の入園まで



幼稚園

幼稚園とは
 小学校以降の教育の基礎を作るための幼児期の教育を行う所です。

申込資格 本市に住民登録がある3歳から5歳までの1号認定を受ける幼児
認定申請・利用申込書の配布 10月7日(金)から19日(木)までの開園時間内に各幼稚園で配布
受付・面接 下表の受付日に、入園希望の幼稚園に「認定申請・利用申込書」を提出してください
 ※申込書提出日に面接を行いますので、子ども同伴でお願いします

保育園

保育園とは
 就労などのため家庭で保育できない保護者に代わって保育する所です。3歳以上の児童については、幼稚園と同様に教育も行います。



入園決定 12月下旬予定
 ※1・2年保育については、各園欠員分の募集になりますので、各園にお問い合わせください。なお、他園に変更していただく場合もあります

幼稚園の利用時間 通常の利用時間の他、在園児に限り一時預かり保育を実施しています。なお、平日、夏季・冬季休業期間中も午後4時まで利用できます（実施しない日もあります）

注意事項 子ども・子育て支援新制度に移行しない幼稚園

の入園申込み手続きは、各園にお問い合わせください
問合せ 学校教育課学事係(内線221)

認定こども園

認定こども園とは
 幼稚園と保育園の機能を併せもち、教育と保育を一体的に行う所です。

申込資格 1歳から5歳までの1号から3号認定を受ける乳幼児
認定申請・入園申込書の配布 開園時間内に園で配布
受付 随時受け付けますので、認定申請書を園に提出してください
入園決定 1号認定は随時決定。2・3号認定は平成29年1月末予定
問合せ こども福祉課保育係(内線639)

市外の施設

本市に住民登録があり、外の施設を希望するかも、本市で支給認定を受ける必要があります。
認定申請書の配布 10月3日(月)から、こども福祉課で配布します
受付 11月17日(木)の午後3時から7時に市役所5階厚生室で行います
問合せ 同保育係(内線639)

平成29年1月末予定
入園決定 平成29年1月末予定
 ※申し込みが多い場合、他園に変更していただくことや入園決定が1月末以降になる

★各施設の詳しい内容は、市公式ホームページをご覧ください

保育園 (受付時間 午後3時～6時30分)				幼稚園 (受付時間 午後1時30分～5時15分)			
園名	住所	問合せ	受付日(11月)	園名	住所	問合せ	受付日(10月)
六郷保育園	新宿二丁目 14-18	72-1232	8日(火)	北幼稚園	台宿町 9-1	72-1342	21日(金)
成島保育園	北成島町 1645-1	73-3667		南幼稚園	本町三丁目 6-1	72-0824	
渡瀬保育園	足次町 486-1	72-3970	杉並幼稚園	新宿二丁目 14-18	73-5510		
美園保育園	美園町 10-26	73-2143	西幼稚園	近藤町 178-273	73-5727		
長良保育園	台宿町 7-12	72-0859	東幼稚園	大島町 4364-1	77-1513		
東保育園	瀬戸谷町 2240-17	72-2050	14日(月)	私立 常楽幼稚園	木戸町 580	72-1836	随時
松波保育園	高根町 400-96	73-7321		■対象年齢 3歳以上。ただし、常楽幼稚園は満3歳以上 ※常楽幼稚園の入園申込手続きは、直接園にお問い合わせください			
南保育園	本町三丁目 6-1	72-1233	15日(火)	認定こども園 (幼稚園型)			
多々良保育園	日向町 1147-16	72-0829		園名	住所	問合せ	受付日
聖ルカ保育園	大街道三丁目 5-1	72-1076	7日(月)	私立 認定富士こども園	(富士幼稚園) 富士見町 5-1 (富士ナーサリー) 富士見町 4-54	74-2100 / 74-4288	随時
三野谷保育園	上三林町 107-1	73-0354		■対象年齢 満1歳以上			
私立 ルンビニ保育園	赤生田本町 1510	72-5335	9日(水)				
ももの木保育園	楠町 1943-1	74-4761					
青柳保育園	青柳町 1596-1	74-8858					
双葉保育園	松原一丁目 23-1	73-4561	15日(火)				

TATEBAYASHI CITY INFORMATION

健康

特定健診を受け忘れていませんか

メタボを予防・改善する健康診断

生活習慣や食生活の乱れにより、近年増加しているメタボリックシンドロームを予防・改善するための健診です。受診していただかたは早めに受診しましょう。

健診期間・場所

■集団健診 11月18日(金)まで 保健センター、各公民館

■個別健診 10月31日(月)まで 市及び各保健所の指定医療機関

※詳しい日程及び健診場所は、6月上旬に発送した健診案内をご覧ください

■対象 40歳から74歳までの国民健康保険加入者

※集団健診は75歳の誕生日を迎えてからの受診はできません
負担額 500円(70歳以上のか

たは無料)
※市民税非課税世帯のかたは、事前申請で負担額が免除になります。黄色の特定健康診査受診券、身分証明書、印鑑を持って保険年金課窓口へお越しください

注意事項

■国保の資格喪失後に受診された場合は、全額返金していただくこととなります

■今年の短期人間ドック健診費用の助成を申し込んだかたは受診できません

問合せ 同国保係(内線628)



お知らせ

青少年育成運動推進大会を開催します

青少年を取り巻く環境を考える

とき 11月5日(出) 午後2時~4時30分(予定)

ところ 文化会館小ホール

定員 150人

内容 青少年や青少年育成功労者、団体などを表彰する青少年顕彰表彰式、細野清文さん(イーネットキャラバン講師)による子どもの

インターネット環境と家庭での教育についての講演
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 生涯学習課青少年係(内線229)



お知らせ

図書館フェスティバルを開催します

10月27日(木)~11月9日(水)の読書週間に合わせて

ところ 図書館

問合せ 同館(☎74-2346)

※10月31日(月)、11月4日(金)は休館します



内容	とき	時間	定員	申込み
ブッカーかけサービス	10月28日(金)~30日(日)、11月1日(火)~3日(木)、5日(土)・6日(日)	10:00~	各回先着10人	当日会場へ
立川らく次さんによる落語独演会	10月29日(土)	13:30~15:00	先着50人	10月18日(火)から受付開始
書庫を見学バックヤードツアー	10月29日(土)・30日(日)、11月3日(木)・5日(土)・6日(日)	11:00~、15:00~	—	当日会場へ
誕生日新聞コピーのプレゼント(昭和29年4月以降・欠号あり)	10月29日(土)・30日(日)・11月3日(木)・5日(土)・6日(日)	10:00~	各回先着20人	当日会場へ
「ゆうの会」による大人のための朗読会	10月30日(日)	13:30~15:30	先着30人	10月8日(土)から受付開始
読み聞かせ子ども夜のおはなし会(保護者同伴可)	11月2日(水)	17:45~18:45	先着20人	10月8日(土)から受付開始
図書館ボランティアの会喫茶サービス	11月5日(土)・6日(日)	10:00~16:00	—	当日会場へ

募集

環境審議会委員を公募します

良好で快適な環境を目指して

応募資格 環境について深い関心と知識があり、次の全てに該当するかた

■20歳以上

■本市に引き続き3か月以上住所がある

■本市の附属機関などの3機関以上の委員になっていない

■募集人員 6人以内(書類選考を実施します)

内容 良好で快適な環境を保全し、創造するための重要事項について話し合います

任期 12月21日(水)~平成30年12月20日(木)

申込み・問合せ

10月3日(月)から31日(月)までに、応募動機(800字以内)及び小論文「館林の環境を保全するために、わたしたちができること」(400字程度)を、

申込書(地球環境課及び市ホームページにあります)に記入し、持参、郵送、又はEメールで同環境

政策係(〒374-8501 市役所内) kanky@city.tatebayashi-gunma.jp)へ

役所内

講座

有酸素運動入門講座を開催します

体力に応じたクラスで健康づくり

☆健康マイレージ対象事業

とき・内容(全6回)

■月曜クラス(中級) 11月7日(月)~12月12日(月) 「やさしい体操いきいきトレーニング」

■火曜クラス(初級) 11月8日(火)~12月13日(火) 「健康的な生活に向けてやさしい体力づくり」

※時間 午前9時~10時

ところ オトワ健康体操塾(松原一丁目)

対象 市内在住の65歳以上で運動習慣のないかた

定員 各15人(先着順)

参加費 無料

持参する物 上履き、タオル、飲み物

申込み・問合せ 10月11日(火)から高齢者支援課地域包括ケア推進係(内線623)へ



講座

男性のためのマシントレーニング講座

マシンを使って体力づくり

☆健康マイレージ対象事業

市内のスポーツクラブで行う運動入門講座です。運動を始めるきっかけづくりとして、ぜひ参加してください。

フレンドスポーツクラブ

とき 11月10日(木)~12月15日(木)の木曜日 ①午前10時10分、②午前11時30分(全6回)

※いずれも1時間程度

ところ フレンドスポーツクラブ(若宮町)

定員 各5人(先着順)

スウィン館林スポーツクラブ

とき 11~12月の6日間(週1回程度)

※日程は申し込み時に調整します

ところ スウィン館林スポーツクラブ(大街道一丁目)

定員 10人(先着順)

共通事項

対象 市内在住の65歳以上の男性で運動習慣のないかた

内容 個人の運動機能に合わせてマシンを使った筋力トレーニング、ストレッチなどを行います

参加費 無料

持参する物 上履き、タオル、飲み物

申込み・問合せ 10月11日(火)から、高齢者支援課地域包括ケア推進係(内線623)へ



募集

高齢者の共同生活を支えるグループホーム設置運営事業者を公募

高齢者の共同生活を支える

高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画(平成27年度~平成29年度)に基づき、グループホーム(ユニット・定員9人)を設置

運営する事業者を公募します。なお、応募にはグループホーム設置

運営事業者公募説明会への出席が必要になります。

必要になります。

公募説明会

とき 11月9日(水) 午前10時~正午(予定)

ところ 市役所501A会議室

申込み 11月4日(金)の午後5時までに、出席者報告書(市ホームページにあります)を直接高齢者支援課高齢者支援係へ

問合せ 同高齢者支援係(内線648)

意見募集

工場敷地の有効活用につなげる 工場立地法地域準則条例(案)について

この案は、工場立地法に基づく特定工場の敷地面積に対する緑地面積率などの緩和を図り、工場敷地の有効活用につなげるものです。この制定に際し、パブリックコメント手続きによる意見を募集します。

資料公表・意見提出期間 10月28日(金)まで

公表場所 産業政策課及び市ホームページ

意見提出先・問合せ 意見書(同課及び市ホームページにあり)を持参、郵送、ファクス、又はEメールで同企業誘致係(〒374-8501 市役所内 内線236 Fax 72-3297) sangyo@city.tatebayashi.gunma.jp city.tatebayashi.gunma.jp sangyo.city.tatebayashi.gunma.jp

※提出された意見とこれに対する市の考え方は、12月上旬頃に公表する予定です

意見募集

館林のつつじを守る つつじを愛し保護する条例(案)について

この案は、本市のかけがえのない財産であるつつじが岡公園のつつじを、本市に関わる全ての人の参加と協働により、永続的に保護し、後世に引き継いでいくことを表明するものです。この制定に際し、パブリックコメント手続きによる意見を募集します。

資料公表・意見提出期間 10月28日(金)まで

公表場所 つつじが岡公園課及び市ホームページ

意見提出先・問合せ 意見書(同課及び市ホームページにあり)を持参、郵送、ファクス、又はEメールで同整備運営係(〒374-10005 花山町3181 Fax 72-6756) tsutsuji@city.tatebayashi.gunma.jp

※提出された意見とこれに対する市の考え方は、12月上旬頃に公表する予定です

お知らせ

廃タイヤ・不用食器などを回収します 不用となったものをお持ちください

市及び市環境保健委員協議会では、家庭にある廃タイヤや廃バッテリー、廃消火器などの有料回収を実施します。また今回から、不用食器の無料回収を併せて実施します。一度使用した食器でも無料で回収しますので、この機会に会場までお持ちください。

とき 11月3日(木) 午前9時30分～午後1時30分

ところ 市役所東広場

回収する物

- 有料 廃タイヤ、廃バッテリー、廃消火器(業務用は不可)
- 無料 食器(破損しているもの、汚れのひどいものは不可)

品目	単位	種別	費用
廃タイヤ ※ホイール付きはプラス50円	1本	軽・普通自動車(12~18インチ) 2~4t車、4WD車	200円 350円
廃バッテリー	1個	自動車用 バイク用	100円 250円
廃消火器(粉末消火器)	1本	50型以下(車輪なし)	1,000円
消火器詰替(本体が有効なもの)	1本	4型、5型 10型	3,780円 4,860円

問合せ 資源対策課減量推進係(清掃センター内) ☎72-4576

募集

公開オーディションで出演者を選ぶ 吉本新喜劇のメンバーと舞台に立ちたい！

平成29年1月15日(日)に開催される「宝くじふるさとワクワク劇場in館林」の第3部、ほのぼのの Comedy劇場は、公開オーディションで選考された一般のかたが出演できます。チャーリー浜さんなど、プロの芸人と舞台に立つ、またとない機会です。どなたでも参加できますので、皆さんの応募をお待ちしています。

※イベントの詳細については、本紙の施設だより20ページ

チャーリー浜さん

ををご覧ください

公開オーディション

とき 平成29年1月9日(祝) 午後2時～

ところ 文化会館小ホール

オーディション内容 プロの芸人と数分間話します

申込み・問合せ 10月8日(出)から12月12日(月)までに、住所、氏名(フリガナ)、性別、年齢、電話番号を明記の上、郵送、ファクス、又はEメールで文化振興課芸術文化係(〒374-0018 同館内) Fax 74-4113 bunka@city.tatebayashi.gunma.jp

募集

商品パッケージをプロがデザイン 土産品の販路開拓を支援します

土産品の売り上げ向上のため、プロのデザイン力で外装デザインをリニューアルし、販路開拓を支援する取り組みを行います。

対象物産品 土産品として販売、又は販売予定の物産品(市内で製造、加工されたものに限り) **募集数** 10点(1事業所につき1点まで)

内容 物産品の外装(ラベル・パッケージなど) デザインをリニューアルする他、物産品を広くPRします

応募条件 市内で物産品などの製造、販売を行っている、次の全てに該当する市内の事業者

- 物産品外装の改良を行うことに同意し、積極的に取り組む意欲がある
- 製作したデザインを使用し、継続的に販売を行う意欲がある
- 館林を連想するデザインに同意する

注意事項

- デザイン案は公募を行い、審査の上決定します
- 試作品作製などにかかる費用は無料ですが、量産化にかかる経費は応募者負担となります
- ※詳しくはお問い合わせください

申込み 10月28日(金)までに、外装の見本を添えて商業観光課観光振興係へ

問合せ 同観光振興係(内線251)

お知らせ

対象となるかたはご確認ください 臨時福祉給付金などを支給します

今年度も臨時福祉給付金を支給します。また、所得の低いかたで障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給しているかたに障害・遺族年金受給者向け給付金を支給します。対象と思われるかたには10月中旬に申請書を郵送します。

臨時福祉給付金

対象(次の全てに該当するかた)

- 平成28年1月1日に本市に住民登録している
- 同28年度の市民税(均等割)が課税されていない(課税者の扶養親族や生活保護受給者などを除く)

支給額 1人につき30000円

障害・遺族年金受給者向け給付金

対象(臨時給付金の対象者のうち次の全てに該当するかた)

- 障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給している
- 高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金を受給していない

支給額 1人につき3万円

共通事項

申請先・問合せ 平成29年2月13日(月)(消印有効)までに、提出書類を郵送で、同給付金担当(〒374-8501 市役所内 ☎8011192)へ

※支給は原則口座振り込み

※同封の返信用封筒を利用してください

※各公民館で臨時受付をします。日程は申請書類、又は市ホームページをご覧ください

※給付金詐欺が発生していますので注意してください

エコシティ eco-city

Vol.38

10月は3R推進月間!
混ぜればごみ 分ければ資源



分別せずに燃やせるごみとして出された紙類は、清掃センターで焼却し、灰になります。ごみを焼却し、灰を埋め立てるには多額な費用がかかります。更に、紙類を燃やすことは、エネルギーを浪費し二酸化炭素を排出させるなど、環境への負荷をかけることにもなります。

しかし、紙類を分別すれば、資源物として売ることが出来ます。紙類を分別せずに焼却するのは、お金を燃やしているのと同じで、実にもったいないことです。

市内にも、紙類を買い取る資源化業者があります。資源化業者に持ち込めるかたは、清掃センターまでお問い合わせください。

平成28年度環境標語コンクール 優秀作品

- ポイ捨ては 環境汚染と 自分汚染
- 「ニコ」皆で作ろう 誇れる故郷
- 飛田浩人さん(第三中学校2年)
- 栗原桜弥さん(多々良中学校3年)

●市民献血

10月20日(水)

午前10時～正午、午後1時～3時30分

市役所市民ホール

社会福祉課社会係(内線630)

社会福祉課社会係(内線630)

お知らせ

秋の市民一斉清掃



美しく清潔なまちを目指して、市民総参加による清掃を行います。皆さんのご協力をお願いいたします。

とき 11月6日(日) 午前7時～(1時間程度)
※小雨決行。実施の判断は各区に一任。雨天順延なし
ところ 自宅周辺及び各区の指定場所
問合せ 地球環境課環境保全係(内線452)

ものづくり企業ポータルサイトに登録しませんか

館林商工会議所では、ものづくり企業を紹介するウェブサイトを作成します。サイトに登録して自社の情報発信に活用しませんか。
対象 市内で製造業を営むかた
申込み 10月31日(月)までに、申込書を同会議所へ

問合せ 同会議所(TEL7415121)、又は市産業政策課工業振興係(内線204)
※詳しくはお問い合わせください

催し物

芸術文化祭

市民謡民舞まつり

とき 10月16日(日) 午前10時30分～午後3時30分(予定)
ところ 文化会館大ホール
内容 民謡、民舞の発表
※抽選会があります
市民邦楽邦舞のつどい

とき 10月23日(日) 正午～午後4時(予定)
ところ 三の丸芸術ホール
内容 日本舞踊、箏曲、尺八、大正琴の発表
市民園芸展

とき 10月29日(土)・30日(日) 午前10時～午後5時(30日(日)は午後4時まで)
ところ 三の丸芸術ホール
内容 盆栽、草花の展示
市民菊花展

とき 10月30日(日)～11月13日(日) 午後4時～5時(30日(日)は午後4時まで)
ところ 茂林寺境内
内容 菊の展示及び菊苗の販売
市民古典芸能のつどい

とき 11月3日(祝) 正午～午後4時30分(予定)

クロメダカの無料配布

館林クロメダカの会では、絶滅が心配されているクロメダカを無料配布します。

とき 10月28日(金) 午前10時～
ところ 陽だまりの広場(三の丸南面駐車場東側)

配布数 1人10匹程度(なくなり次第終了)

持参する物 バケツやペットボトルなどの入れ物

申込み 当日会場へ

問合せ 福島光男さん(同会 TEL73-0326)、又は市地球環境課環境保全係(内線452)



十三夜お月見会

とき 10月13日(木) 午後4時30分～7時

ところ 武鷹館(大手町)
内容 月見だんご作りや月の観賞、お供え物の展示や月見の由来の解説

参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 文化振興課文化財係(文化会館内 TEL7414111)
※天候などにより、イベントが中止になる場合があります



共通事項
入場料 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 市芸術文化祭運営委員会(三の丸芸術ホール内 TEL7513030)



ところ 文化会館3号室
定員 40人(先着順)
参加費 無料
※生涯学習館林市民の会会員でないかたは、年度会費1000円が別途必要です
申込み・問合せ 10月11日(火)から、相川静夫さん(同会 TEL7312376)、又は市生涯学習課生涯学習係(内線224)へ

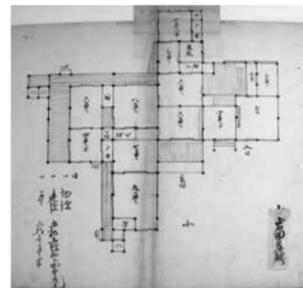
パソコン教室・ワード講座

とき 11月8日(火)～29日(火)の火・金曜日 午後7時～9時(全7回)
ところ 渡瀬公民館
定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)
内容 文書作成・編集、案内状作成など



参加費 2500円(教材費など)
申込み 10月14日(金)の午後6時から7時までに、同公民館へ
問合せ 松尾隆さん(生涯学習館林市民の会 TEL0801542915389)、又は市生涯学習課生涯学習係(内線224)

資料館特別展



館林藩士岩田家の間取り図

武士の生き方―館林藩士のつとめとくらし―

とき 10月15日(土)～12月11日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※月曜日、10月27日(木)、11月4日(金)、11月24日(木)～12月2日(金)は休館
ところ 第一資料館
内容 館林藩士はどのような仕事をし、暮らしを営んでいたのかを紹介します

募集

多々良沼一周 自然観察ウォーキング

とき・ところ 10月23日(日)

講座・教室

生涯学習館林市民の会 講座「般若心経の世界」

とき 11月7日(日)
内容 経典がいつ頃、どこでどのように成立したのか、経典の広がりについて学びます
講師 渡辺章悟さん(東洋大学教授)

講座「世界よもやま話」

とき 11月17日(木)
内容 伊勢志摩サミットなどを取材した体験話など
講師 宮崎亜巳さん(ロイター通信社記者)
共通事項
時間 午後2時～3時30分

JAアシストホール館林 大切な人とお別れのお手伝い

- ・搬送から葬儀施行
- ・法事、仏壇・墓石等
- ・相続等、諸手続きのサポート

事前相談も お気軽にどうぞ

館林市赤生田町759-5 TEL76-2929

◇搬送…24時間対応(年中無休)◇

介護付有料老人ホーム

みずき館林

ご見学・入居相談のご相談を随時受け付けております。また、急なご利用や短期間のご利用にも対応致します。お気軽にお問い合わせください。

電話 0120-327-066

住所 館林市高根町字向原1713-1



館林ケーブルテレビ 10月の撮影・放送予定

撮影日	撮影内容	放送番組	うらら
10/1・2	「麺-1グランプリ in 館林」(市役所東広場)	CC9ニュース	10/3(月)～10/10(月)～
10/10	「第29回市民のつどい」(市役所東広場)	1日の麺-1の様様を、ケーブルテレビで生中継!	放送時間9時～12時(予定)
10/16	「館林市民総合体育祭」(城沼上競技場)		10/12(水)～

地上デジタル111ch リモコンボタン 11 身近な話題や情報をお寄せ下さい!

館林ケーブルテレビ ☎ 0120-17-1823

あなたは大丈夫? 相続税のこと考えてますか? 悩む前にご相談を!(無料相談受付中 土・日・☑可)

あなたの相続税を試算してみませんか? 相続税診断書も作成しています

関東財務局・関東経済産業局認定 経営革新等支援機関

田口会計事務所 税理士 田口恵之

〒374-0053 群馬県館林市赤土町810-1
☎ 0276-73-5011 Fx 0276-73-5013
http://taguchikaikeizimushiyoo.tknf.com/pc/
E-mail:taguchi-yoshiyuki@tknf.or.jp 関東信越税理士会所属

講座・教室

元気はお口の健康から

とき 11月14日(月)・28日(月)
午後1時〜2時30分(全2回)
ところ 老人福祉センター
対象 市内在住のおおむね65歳以上のかた
定員 20人(先着順)
内容 歯科医師・衛生士による講話と実技、そしゃく力の検査、口の健康体操など
参加費 無料
持参する物 筆記用具
申込み・問合せ 10月12日(水)から、高齢者支援課地域包括ケア推進係(内線623)へ



楽しく脳トレ講座

とき 11月4日(金)〜12月16日(金)の金曜日及び11月24日(水)、12月21日(水) 午前10時〜11時30分(11月25日(金)を除く。全8回)
ところ 赤羽公民館
対象 市内在住の65歳以上のかた
定員 20人(先着順)
内容 脳トレを使った脳のトレ

1ニング、楽しく考える記憶カトレーニング、認知症の講話など

参加費 無料
持参する物 筆記用具
申込み・問合せ 10月12日(水)から、高齢者支援課地域包括ケア推進係(内線623)へ

健康力アップ教室

運動習慣を身につける方法や健康維持の秘けつを学びます。
とき 11月15日(火)〜12月20日(火)の火曜日 午前10時〜11時30分(全6回)
ところ 大島公民館
対象 市内在住の65歳以上のかた
定員 20人(先着順)
内容 筋力・体力向上運動、脳トレ体操、健康講話など
※運動のできる服装でお越しください
参加費 無料
持参する物 タオル、飲み物
申込み・問合せ 10月12日(水)から、高齢者支援課地域包括ケア推進係(内線623)へ

要約筆記ボランティア講座

手話を知らない聞こえに不安を持つかたとコミュニケーションを図る要約筆記を学び

館林市邑楽郡医師会 市民公開講座

とき 10月15日(土) 午後2時〜4時
ところ 三の丸芸術ホール
定員 500人(先着順)
テーマ 「もっと知ろう! 認知症〜認知症になっても安心して暮らし続けるために〜」
講師 頼原禎人さん(東毛敬愛病院医師)、田中亨さん(たなか医院医師)
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 館林市邑楽郡医師会(Tel.72-1132)

労働災害防止研修

労働災害を未然に防ぐため、研修会を開催します。ぜひ参加ください。
とき 11月11日(金) 午前9時〜10時20分、午前10時30分〜11時50分、午後1時〜2時20分、午後2時30分〜3時50分
ところ (株)ファルテック北関東工場(近藤町)
対象 市内の事業所に在勤のかた
定員 各20人程度
内容 動力機械による挟まれ、巻き込まれ、電気関連及び粉じん爆発などの危険体感
参加費 3000円
申込み 10月25日(火)までに、申込書(館林商工会議所にあります)を同会議所へ
問合せ 同会議所(Tel.74-15121)、又は市産業政策課工業振興係(内線204)



緑化技術講習会



冬を飾るオリジナル寄せ植えづくり
とき 10月30日(日) 午前10時〜11時30分(雨天決行)
ところ グリーンバンク(東美園町)
定員 20人(先着順)

寄せ植えの植え付け方法や冬の植物の管理などを学びます

講師 坂村智紀さん
参加費 2000円(材料費)
申込み・問合せ 10月11日(火)の午前9時から21日(金)の午後5時までに、緑のまち推進課緑化政策係(内線416)へ

館林「論語」学習会

とき 11月5日(土)〜20日(日)の土・日曜日 午前10時〜11時(11月13日(日)を除く。全5回)
ところ 西公民館他
対象 小学4年生以上
定員 20人程度
内容 論語のゆかりの史跡湯島聖堂(東京都文京区)の見学などを行い、論語について

学びます 大久保正さん他

参加費 無料
※別途入館料がかかります
持参する物 筆記用具
申込み 10月7日(金)から、根岸正雄さん(館林西スポーツクラブ Tel.080-113011212)へ
問合せ 根岸正雄さん、又は市スポーツ振興課振興係(城沼総合体育館内 Tel.74-2611)

彫刻の小径鑑賞会

とき 11月6日(日) 午前10時〜11時30分(予定)
ところ 彫刻の小径
定員 20人(先着順)

彫刻家の解説による彫刻の小径の作品鑑賞



講師 阿部光住さん・大串明美さん(彫刻家)
参加費 無料
持参する物 筆記用具、メモ帳
申込み・問合せ 10月8日(土)の午前9時から、文化振興課芸術文化係(文化会館内 Tel.74-4111)へ

きて知って得るサイエンス

とき 10月21日(金) 午後5時〜6時
ところ 東洋大学板倉キャンパス第一学生食堂(板倉町)
テーマ 「スギ花粉米の開発」
お米を食べて花粉症が治る?
講師 高野誠さん(農業・食品産業技術総合研究機構)
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 同大学板倉事務課(Tel.82-9112)、又は市農業振興課農業振興係(内線246)

第40回館林市産業祭 郷土芸能大会 参加者募集

民謡・踊りの部
時間 午前10時50分開演(予定)
定員 10団体(先着順)
申込み・問合せ 10月17日(月)までに、申込書、CDを産業政策課工業振興係(内線204)へ

のど自慢の部

時間 正午開演(予定)
定員(申し込み多数の場合は抽選)
■一般出場者 20人(組)
■過去最優秀賞受賞者 5人(組)
申込み・問合せ 10月17日(月)までに、申込書、CD(カラオケ)、歌詞付きの譜面の写しを同企業誘致係(内線236)へ

共通事項

とき 11月20日(日)
ところ 文化会館大ホール
対象 市内在住、在勤、又は在学のかた
※受付は午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
※申込書は同課及び市ホームページにあります



医療事務 医療秘書科 医薬総合学科
●医療事務員のプロを育成
●各種実務技能検定実施
●医療人としての人材育成
少人数制で確かな就職!
●公的資格「登録販売者」
●調剤薬局事務
※薬剤師に次ぐクソリの専門職!

年末大掃除 ご予約受付中!
エアコンクリーニング・浴室・キッチン・レンジフード・トイレ・洗面所・ガラスサッシ
ハウスクリーニングのことなら何でもおまかせください。
全国47都道府県に展開中!
おそうじ本舗 館林駅前店 須永(すなが)
0120-624-426

羽生霊園 見学は随時 年中無休 墓じまい対応
フジテレビ「みんなのニュース」で取り上げられました。
「樹木葬」販売開始!
まずはご相談を。
総額 35万円
管理費 無料
生前登録 無料
総額20万円の永代供養墓も好評受付中
0120-100-138

スポーツ

はじめてのジョギング教室(入門塾)

楽しく走りたいたい人集合！正しい歩き方から始めてみませんか。

とき 10月29日(土)、11月19日(土) 午前10時・城沼総合体育館集合 正午解散(予定)

対象 中学生以上
定員 各30人(先着順)
講師 鈴木聡子さん(ランニング学会認定指導員)

参加費 1000円(保険料、教材費など)
申込み 10月7日(金)から、館林ジョイスポーツクラブ(TEL 090-2405-7924)へ
問合せ 同クラブ、又は市スポーツ振興課振興係(城沼総合体育館内 TEL 74-2611)

親子マラソン教室

陸上八種競技元全国ランキング1位の島倉大輔さんといっしょに走りませんか。マラソン経験のないかた大歓迎。

とき 11月3日(木) 午前10時～11時30分
ところ 城沼陸上競技場
※雨天時は城沼総合体育館

対象 小学生と保護者
定員 20組程度
参加費(1人) 300円(保険料など)
持参する物 上履き、飲み物、タオルなど

申込み・問合せ 10月7日(金)から(10月25日(火)を除く)、参加費を添えてスポーツ振興課振興係(城沼総合体育館内 TEL 74-2611)へ

ラケットdeスポーツ体験教室

とき 11月5日(土)・12日(土) 午前9時～正午(全2回)

対象 小学生
定員 20人程度
内容 小さいラケットとボールを使用し、テニスとほぼ同様のルールで行うバウンドテニスとバドミントンを楽しみます



参加費 400円(保険料など)
持参する物 上履き、飲み物、タオル
申込み・問合せ 10月7日(金)

ボランティアガイドと歩く秋の館林

とき・ところ 10月27日(木) 午後0時50分・尾曳駐車場集合 午後3時30分解散(予定)

定員 30人(先着順)
内容 ボランティアガイドが尾曳稻荷神社、旧秋元別邸、第二資料館、つつじ映像学習館を案内します

参加費 100円(保険料など)
申込み・問合せ 10月7日(金)から20日(木)までに、尾花建男さん(館林観光ボランティアガイドの会 TEL 75-6336)、又は市観光協会(商業観光課内 内線252)へ



たてばやし シャトルマラソン大会

とき 平成29年2月12日(日) 午前8時30分開会(雨天決行、荒天中止)

ところ 城沼陸上競技場及びその周辺

対象 小学4年生以上(親子ランは小学1～3年生で2人1組)
種目 朝陽の小径コース(実測9.8km)、ミラマソン(4.2km)、トリムコース(2km)、親子ラン(2km)
参加費(保険料など)



■一般・シニア 3000円
■親子ラン(1組) 1500円

■高校生以下 1000円
申込み 10月14日(金)から12月5日(月)(消印有効)までに、所定の用紙(申込書又は払込取扱票)に参加費を添えて、城沼総合体育館(午前9時～午後8時。ただし、10月25日

食生活改善推進員になりませんか



食を通じた健康づくりボランティア活動を行う食生活改善推進員の養成講座(健康大学)を開催します。

とき 11月1日(火)～平成29年1月31日(火)(全6回) 各5時間程度
※詳しくはお問い合わせください

ところ 保健センター
対象 受講修了後にボランティア活動ができるかた
定員 30人(先着順)

内容 食生活や健康に関する講義、調理実習など
参加費 2000円(材料費)
申込み・問合せ 10月7日(金)から、健康推進課健康づくり係(同センター内 TEL 74-1515)へ

3・4歳児栄養教室

とき 11月5日(土) 午前9時30分～午後1時

対象 3・4歳の幼児と保護者
定員 15組(先着順)
内容 おにぎり、肉料理などを作って試食します
参加費(1組) 500円(材料費)

持参する物 母子健康手帳、エプロン・三角巾(親子共)、子ども用上履き
申込み・問合せ 10月12日(木)

科学館

から、健康推進課母子保健係(同センター内 TEL 74-1515)へ

理科工作教室 シュリンクシートでオリジナルキーホルダーをつくらう



とき 10月28日(金) 午前10時～午後4時
ところ 向井千秋記念子ども

相談

困ったら一人で悩まず 行政相談

10月17日(月)から23日(日)は、行政相談週間です。相談は年間を通して受け付けています。行政相談委員が国の仕事に関する苦情などの相談に応じます。

相談日 第2・4火曜日、第1・3日曜日 午前9時30分～正午
ところ 総合福祉センター

費用 無料
行政相談委員 市川和代さん、塚越健市さん、横山益子さん

申込み 当日会場へ
問合せ 市民協働課市民相談係(内線693)

群馬弁護士会法の日記念 無料法律相談会

とき 10月27日(木) 午後1時～3時

保健

手洗いチェッカーで目で見てチェック!

とき 11月11日(金) 午後2時～2時30分

対象 保健センター
定員 30人(先着順)
内容 保健師が手洗いチェッカーを使って正しい手洗いやインフルエンザ、ノロウイルス予防のポイントなどを教えます

参加費 無料
申込み・問合せ 10月11日(火)から、健康推進課健康づくり係(同センター内 TEL 74-1515)へ



ところ 総合福祉センター
定員 12人(先着順)
内容 法律问题全般についての相談
申込み・問合せ 10月17日(月)の午前9時から、同センター(TEL 75-7111)へ

行政書士無料相談会

とき 10月29日(土) 午前10時～午後3時
ところ 城沼公民館
内容 相続・遺言、成年後見営業許可などの相談
申込み 当日会場へ
問合せ 県行政書士会館林支部(TEL 20-3439)

身体障がい者の補装具巡回相談会

とき 11月9日(水) 午前10時～正午

ところ 総合福祉センター
内容 補装具(義肢、装具など)判定・相談など
持参する物 印鑑、身体障害者手帳
申込み・問合せ 11月2日(木)までに、社会福祉課障がい福祉係(内線627)へ

※障がいが重く会場に来られないかたは、医師が訪問しますのでご連絡ください



みんなに親しまれる
図書館を目指して



図書館のすばらしさを多くの人に伝えたい
山崎節子さん
(大街道一丁目)

profile
昭和28年3月、大街道一丁目に生まれる。平成25年4月の定年退職と同時に図書館ボランティアとして活動。その他、月に1回、ボランティアとして広報紙の朗読も行う。英会話をはじめ、茶道、バードウォッチングなど、多彩な趣味も持つ。

「もともと本が好きで、図書館は身近な存在だった」と話す山崎さん。以前、図書館を訪れた際、知人がエプロンを身に付けて、楽しそうに活動している様子を目にし、自らも図書館ボランティアになったそうです。約36万冊もの蔵書を抱え、さまざまな事業を展開する本市図書館では、館の運営にボランティアは欠かせない存在です。蔵書整理や本の修理、事業への協力など、活動内容は多岐にわたります。そんな中、山崎さんは、返却された本を書架に戻す

配架作業を週1回程度行う他、ブックスタート事業や配本サービスなどを担当。縁の下の力持ちとして図書館運営を支えます。「自分にできる範囲でお手伝いしているだけ」と、遠慮がちに話す山崎さん。10月28日から行われる図書館フェスティバルでは、お気に入りの中庭「サン・さんテラス」で喫茶コーナーを手伝う予定です。活動を楽しみながら仲間たちと共に、より身近で使いやすい図書館づくりをサポートします。



使用しているうちに壊れてしまった本の修理を担当するボランティア（写真右）と、昨年の図書館フェスティバル「喫茶コーナー」の様子（写真左）

図書館フェスティバルの詳細な内容は、9ページをご覧ください

PHOTO
CANVAS

フォトキャンバス

Events
Close
Up

フェスティバルで楽しく学ぼう
下水道のしくみに興味津々！

下水道の日ポスターコンクールの表彰式と下水道フェスティバルが、9月10日に市役所で開催されました。これは下水道への関心を深めてもらおうと行われているもの。会場を訪れた子どもたちは、下水道の実験コーナーなどのアトラクションを楽しみながら、下水道のしくみを学びました。



手軽で簡単に楽しめる
タブレット端末が拓く便利な世界を体験

タブレット端末入門講座が、9月13日に市役所で開催されました。参加者はタブレット端末の操作方法や注意点などを学んだ後、インターネットや各種アプリなどを体験。飲食店を検索したり、写真を撮ったりするなどして、タブレット端末で使える便利な機能に触れました。



草花の植え方の指導を受け
園児がガーデニングを楽しむ

子どもガーデニング教室が、9月14日に多々良保育園で開催されました。保育園で初めて実施された同教室には、14人の年中児と13人の年長児が参加。館林草花クラブの会員10人に指導を受けながら、一生懸命ナデシコやニチニチソウなどの花をプランターに植え込みました。

障がい者福祉の向上のために
邑楽・館林福祉パレードが地域を巡る

第44回館林・邑楽地区福祉パレードが、9月6日に邑楽郡と館林市で行われました。これは知的障害者福祉月間に合わせて行われたもので、「差別のない、共に生きる社会の実現」をスローガンに掲げ、参加団体が知的障がい者についての理解と教育の充実を呼びかけました。



図書館

図書館
(Tel.74-2346)

新着&お勧め本紹介



遅読家のための読書術

印南敦史／著 ダイアモンド社

本を読むのが苦手な、読むのが遅くて悩んでいるかたにも、本を読んでもらいたい！読書についての考え方やヒントが載った一冊です。(一般書)



日本全国味めぐり!

ご当地グルメと郷土料理

清純／監修 金の星社

地域ごとに違う人気料理や伝統ある料理、日本全国選りすぐりの料理を写真と一っしょに、裏話を交えた楽しい解説で紹介します!(児童書)

お話と紙芝居の会

読み聞かせボランティア「にじの会」が、参加されるかたの年齢に応じて、選んだ絵本などを読み聞かせます。
とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分(休館日を除く)

科学館

向井千秋記念子ども科学館
(Tel.75-1515)
※参加費は無料です

夜間天体観望会

「海王星を見よう」

とき 10月8日(土) 午後6時～8時

「アンドロメダ銀河を見よう」

とき 10月22日(土) 午後6時～8時

※雨天・曇天の場合は中止

公開天文台

とき 10月9日(日)・23日(日) 午後1時50分～2時20分

※雨天・曇天の場合は施設公開のみ

サイエンスショー

「実験アラカルト! キッチンサイエンス」

とき 10月16日(日) 午後1時50分～2時20分

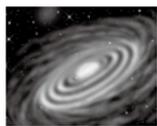
「空気は力持ち パート2」

とき 11月6日(日) 午後1時50分～2時20分

えほんdeかがく「タネのだいさくせん」

草や木の種の不思議を探ってみよう! 科学絵本の読み聞かせと、出題されるミッションをクリアしていく体験型のイベントです。

とき 11日6日(日) 午後2時30分～3時



図書館フェスティバル

10月28日(金)～11月6日(日)に図書館フェスティバルを開催します。詳しくは9ページをご覧ください

映画会で楽しいひとときを

一般向け (いずれも午後2時～、参加費無料)

10月15日(土) トップガン (吹替)

10月16日(日) トップガン (字幕)

10月19日(水) チャーリング・クロス街84番地 (字幕)

11月2日(水) モンパルナスの灯 (字幕)

11月3日(木) 初代群馬県令 榎取素彦物語

11月5日(土) やさしい本泥棒 (吹替)

11月6日(日) やさしい本泥棒 (字幕)

子ども向け (いずれも午前10時30分～、参加費無料)

10月16日(日) げんきげんきノンタン いたいのとんでけ～

11月6日(日) こぎつねのおくりもの (16ミリ)

みちびきキッズ～ペーパークラフト教室～

とき 10月29日(土) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

ところ 向井千秋記念子ども科学館

対象 小・中学生(小学2年生以下は保護者同伴)

定員 各24人(先着順)

内容 準天頂衛星「みちびき」について工作やゲームを通して楽しく学びます

申込み 10月8日(土)の午前9時から、同館へ

「暗くなってもキラキラぴかぴかキレイな葉脈標本をつくろう」

とき 11月26日(土) 午前9時30分～正午

ところ 向井千秋記念子ども科学館

対象 小学生以上(小学1・2年生は保護者同伴)

定員 24人(先着順)

内容 植物の葉脈について学び、暗い所で光る蓄光塗料を使ってきれいな葉脈標本を作ります

参加費 150円(材料費)

申込み 10月22日(土)の午前9時から、同館へ

10月の施設の休館日(施設名・問合せ)

■第一資料館 3日(月)～14日(金)・Tel.74-4111

■城沼総合体育館 25日(火)・Tel.74-2611

文化会館・三の丸芸術ホール

文化振興課
(文化会館内 Tel.74-4111)

催し物ご案内&スケジュール

豪華メンバーがお待ちしております!
宝くじふるさとワクワク劇場 in 館林



落語家の林家木久扇などによるお笑いオンステージ、本市出演者とのトーク「ふるさと、わが町 あこのひと このひと」、吉本新喜劇メンバーと地元出演者による「ほのぼののコメディ」の3部構成からなる新春お笑いイベントです!

とき 平成29年1月15日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 文化会館大ホール

チケット(全席指定) 2,000円(宝くじの助成による特別料金)

※3歳以下は膝上鑑賞に限り無料

販売 10月23日(日)の午前9時から、文化会館へ(電話予約は発売日の午後1時から)

※文化会館友の会会員は10月22日(土)から

☆第3部ほのぼののコメディ劇場に出演する

かたを募集します。詳しくは10ページをご覧ください



とき	会場	催し物
15日(土)	ホ	館林市邑楽郡医師会 市民公開講座
15日(土)～ 17日(月)	展	館林市小中学生書道展
10月 23日(日)	ホ	市民邦楽邦舞のつどい
29日(土)・ 30日(日)	展	市民園芸展
30日(日)	ホ	早川千夏ピアノ教室発表会
11月 3日(木)	ホ	市民古典芸能のつどい
5日(土)・ 6日(日)	展	市民茶華道展

ホ：ホール 展：展示室(10月15日～11月14日)
※9月15日現在の情報です

資料館

第一資料館
(Tel.74-4111)

特別展「武士の生き方―館林藩士のつとめとくらし―」

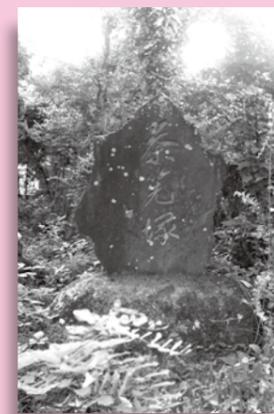
秋元久朝が将軍の代理で日光に社参した際のことを記した「秋元久朝日光社参行列絵巻」には、さまざまな役割を担った家臣たちが藩主に同行する様子が描かれています。

本特別展では、武士の仕事や暮らしに関する資料を展示します。武士にはどのような勤めがあり、暮らしを営んでいたのか、近世の館林における武家社会の一端を見に、ぜひお越しください。

展示期間 10月15日(土)～12月11日(日)



秋元久朝日光社参行列絵巻(一部)



先人たちの
思いをたどって
碑
～いしぶみ～

茶筌塚

堀工町 茂林寺境内

市史編さんセンター
(Tel.76-7651)

昭和44年(1969)に建てられた、茶筌の供養碑(高さ約1.5m)。館林茶華道連盟初代会長の谷田貝宗文氏により、茂林寺の茶室「瑞鶴庵」落成と分福茶釜ゆかりの守鶴和尚400年祭、谷田貝氏の古希を記念して建てられました。現在も毎年5月下旬に、古くなった茶筌に感謝して住職に拝んでもらう茶筌供養が行われています。

学校の昼ごはん

献立 No.74

みそ汁にごまを加えると、香りとコクがアップしてひと味違った一品に！ごまは、セサミン、カルシウム、鉄分、ビタミンEやB1・B2など栄養の宝庫です。すって使うと栄養を吸収しやすいので、すりごま・ねりごまは成長期の子どもに最適です。根菜類は、薄めに切ると子どもも食べやすくなりますよ。

ごまみそ汁

一人前あたり94kcal



材 料 (4人分)

■豆腐 (さいの目切り)	100g
■ダイコン (いちょう切り)	1/10本
■ゴボウ (小口切り)	1/5本
■モヤシ	60g
■ジャガイモ (さいの目切り)	中1個
■ネギ (小口切り)	1/3本
■すりごま	小1
■ねりごま	大1/2強
■みそ	大2
■だし汁	800cc
■七味とうがらし	少々

作り方

- ①ゴボウは水にさらしてあくを抜く
- ②みそとねりごまは合わせて、だし汁の一部で溶いておく (実際の給食では赤と白のみそ2種類を使用)
- ③だし汁にゴボウ、ジャガイモ、ダイコンを入れて煮る
- ④材料が煮えたら、モヤシ・豆腐を入れ、沸騰後に②とネギ、すりごまを入れて味を調える
- ⑤最後に七味とうがらしを入れたら完成

教育委員会の定例会

10月26日(休)の午前10時から市役所503会議室で行います。傍聴を希望するかたは当日会場へお越しください。(団体の場合は事前申し込みが必要)

定員 15人 (先着順)

問合せ 教育総務課総括係 (内線218)

○表紙の写真

中央公園で開催された、小動物との触れ合いイベント。集まった親子は、ウサギやポニーに餌あげなどをし、楽しいひとときを過ごしました。



なかま

FRIENDS 321

私たちは「リーリエンコール」は、毎月第1〜3木曜日の午後1時から、赤羽公民館でコーラスの練習をしています。

私たちは、コンクール出場を目指し、一丸となって練習に取り組んでいます。昨年は関東大会で優良賞を獲得できたので、今年も夢の舞台を目指して頑張りたいです。

趣味として歌を楽しむ中で、更に一歩進んだ挑戦ができるのがこのグループの魅力です。私たちがいつしよに、楽しく歌いませう。

0013) 問合せ 遠藤美子さん (TEL 72-)



リーリエン コール

